

# 開拓の村多言語解説板・サイン等の改修整備委託業務

## 仕様書

- 1 委託業務名：「開拓の村多言語解説板・サイン等の改修整備委託業務」
- 2 委託場所：札幌市厚別区厚別町小野幌（北海道開拓の村敷地内）
- 3 委託期間：契約締結日の翌日から～平成30年3月20日
- 4 委託業務範囲（別紙詳細図参照）

本委託業務は、設計図書および本仕様書に基づいて、次の業務を実施する。

### （1）案内看板等の改修（別紙詳細図参照）

#### ①北海道開拓の村案内板（1基）

- 1) 本体製作：ポール（スチール、114.3φ×H3,000mm）、表示板（スチール、H2,000×W2,000mm）製作・塗装（さび止め下地塗装、ウレタン塗装）、既存コンクリート基礎（スチールアンカーボルト止め）を使用し設置すること。
- 2) 表示加工：解説・案内図等の版下原稿を製作し、シート貼り加工（高精度耐候性カラー印刷）で仕上げる。この場合、次の3）鳥瞰図と4）翻訳原稿を使用すること。
- 3) 鳥瞰図製作：鳥瞰図原図修正（デジタルデータ化する）すること。なお、鳥瞰図は、③北海道開拓の村建造物総合案内のデジタルデータに加筆修正し使用すること。
- 4) 翻訳原稿製作：和文原稿を支給し、英語・ロシア語・韓国語・中国語（簡体・繁体）に翻訳し、文字はタイトル（ゴシック）、和文・ルビ（丸ゴシック）英文（ゴシック）を使用すること。校正は3回とする。

#### ②北海道立野幌森林公園案内板（1基）

- 1) 本体製作：ポール（スチール、114.3φ×H3,000mm）、表示板（スチール、H2,000×W2,000mm）を製作・塗装（さび止め下地塗装、ウレタン塗装）し、既存コンクリート基礎（スチールアンカー、ボルト止め）を使用して設置すること。
- 2) 表示加工：案内図等の版下原稿を製作し、シート貼り加工（高精度耐候性カラー印刷）で仕上げる。
- 3) 図製作：原図を加筆修正（デジタルデータ支給）し、校正は3回とする。

### ③北海道開拓の村建造物等総合案内板（1基）

- 1) 本体製作：ポール（スチール、114.3φ×H3,000mm）、表示板（スチール、H2,000×W2,000mm）を製作・塗装（さび止め下地塗装、ウレタン塗装）し、既存コンクリート基礎（スチールアンカー、ボルト止め）を使用して設置すること。
- 2) 表示加工：案内図等の版下原稿を製作し、シート貼り加工（高精度耐候性カラー印刷）で仕上げること。
- 3) 図製作：原図を加筆修正（デジタルデータ支給）し、校正は3回とする。
- 4) 表示用 QR コード製作（1件）：図に対応する多言語対応の QR コードを製作すること。

### ④総合案内板（1基）

- 1) 本体改修：本体のゆがみ調整、ガラス引き戸の調整、スチール板の交換、基礎ゆがみ調整等を行うこと。
- 2) 塗装：ポール等は、ケレン塗装を行うこと。
- 3) 本体磨き加工：ガラスの磨き、ステンレス等の磨きおよび防錆加工を施すこと。

### ⑤北海道開拓の村建造物等位置案内板（7基）

- 1) 本体製作：ポール（スチール、114.3φ×H2,000mm）、表示板（スチール、H1,200W×1,200mm）を製作・塗装（さび止め下地塗装、ウレタン塗装）し、既存コンクリート基礎（スチールアンカー、ボルト止め）を使用して設置すること。
- 2) 表示加工：解説・案内図等の版下原稿を製作し、シート貼り加工（高精度耐候性カラー印刷）を行うこと。版校正は3回とする。
- 3) 鳥瞰図製作：本図は、③北海道開拓の村建造物等総合案内で製作したデジタルデータを使用し、設置場所に合わせて部分修正し製作すること。多言語対応の各図についても同様に製作すること。
- 4) 表示用 QR コード製作（7件）：各図に対応する多言語対応の QR コードを製作すること。

## (2) 各建造物解説板改修・製作（50基）

- 1) 解説文改修（50基）：文字シール貼り替え、解説板磨き加工、解説板脱着を行い改修すること。
- 2) 解説文多言語対応製作（200件）：和文、英文の解説原稿を支給し、ロシア語・韓国語・中国語（簡体・繁体）に翻訳（各150字）し、文字はタイトル（ゴシック）、和文・ルビ（丸ゴシック）英文（ゴシック）を使用し、割付は別途指示する。
- 3) 多言語対応3次元コード製作（50件）：Uni-Voice コードを製作すること。
- 4) 解説板基礎改修（2基）：コンクリート基礎の取り付け直しを行うこと。
- 5) 解説板製作（1基）：ステンレス板製作（H750×W750×T30mm、1mm）、

取り付け部ステンレスナット使用、解説板を脱着して行うこと。解説文は、1) 解説文改修で製作した建造物のものを使用すること。

(3) 各建造物内部配置解説改修・製作 (48 基)

- 1) 建造物内部配置解説改修 (床置型、スタンド型・37 基) : 本体のクリーニング、改修・塗装 (金属部ケレン塗装) を施し、版下原稿を製作 (高精度耐候性カラー印刷) し、H450×W450mm 解説シート上貼り加工を施すこと (原稿支給)。
- 2) 解説文多言語対応製作 (193 件) : 和文、英文の解説原稿を支給し、ロシア語・韓国語・中国語 (簡体・繁体) に翻訳 (各 150 字) すること。文字はタイトル (ゴシック)、和文・ルビ (丸ゴシック) 英文 (ゴシック) 使用し、割付は別途指示する。多言語対応の Uni-Voice コードを製作すること。
- 3) 多言語対応 3 次元コード製作 (94 件) : Uni-Voice コードを製作すること。
- 4) 解説板本体製作 (10 基) : スタンド型 L450×W450×H600mm、25mm ランバコア色ウレタン塗装で製作し、固定部 5mm スチールプレート加工、ウレタン塗装、脚部ブラパート取付を行うこと。H450×W450mm 解説シート上貼り加工 (原稿支給) すること。
- 5) 管理棟内部配置解説改修 (1 件) : 本体部のクリーニング・ケレン塗装、H1,200×W1,200mm 解説シート上貼り加工 (写真・原稿支給、高精度耐候性カラー印刷) すること。

(4) 施設案内・誘導サイン改修・製作 (26 基)

- 1) 施設案内サイン製作 (8 基) : 文体 (H3,000×W820mm) は鋼材 : 溶融亜鉛メッキ・ウレタン塗装仕様、ウレタン塗装、既存コンクリート基礎使用 (ゆがみ修正) すること。表示板 (H600×W600mm) はウレタン塗装、版下原稿を製作し (高精度耐候性カラー印刷)、ピクトシート貼り加工すること。
- 2) 誘導サイン製作 (4 方向・3 基) : 文体 (H3,000×W1,120mm) の鋼材は溶融亜鉛メッキ・ウレタン塗装、防錆処理を施し、既存コンクリート基礎を使用 (ゆがみ修正) すること。表示板 (H450×W450mm、4 枚 8 面) は、版下原稿を製作し (高精度耐候性カラー印刷)、ピクトシート貼り加工すること。
- 3) 誘導サイン製作 (2 方向・4 基) : 文体 (H3,000×W1,120mm) は鋼材 : 溶融亜鉛メッキ・ウレタン塗装、防錆処理を施し、既存コンクリート基礎を使用 (ゆがみ修正) すること。表示板 (H450×W450mm、2 枚 4 面) は、版下原稿を製作し (高精度耐候性カラー印刷)、ピクトシート貼り加工すること。
- 4) 馬車鉄道案内サイン改修 (2 基) : 文体 (H1800×W450mm) は磨き、ケレン塗装し、表示板 (H900×W450mm、2 件) は版下原稿を製作し (高精度耐候性カラー印刷)、ピクトシート貼り加工、時刻表をスライド式で示すこと。

- 5) 建造物誘導サイン製作(5基) : 本体H1,650×W800mm、表示板H600×W600mm、表示ピクト製作をすること。既製品(リサイクルW+アルミ押出、高精度耐候性カラー印刷)を使用すること。
- 6) 施設誘導サイン製作(1基) : 本体 : H1,200×W400mm、表示板 400×300mm、表示ピクト製作をすること。既製品(K-415-KS、アルミ押出形材、サヤ管・冬季脱着式)を使用すること。
- 7) 身障者用駐車場誘導サイン製作(1基) : 本体H2,300×W700mm、コンクリート基礎、アルミ押出形材、版下原稿を製作し、ピクトシート貼り加工をすること。既製品(AVD23-7)を使用すること。
- 8) 身障者用駐車場誘導サイン改修(1基) : 文体(H1,800×W450mm)磨き、ケレン塗装、基礎角度修正、版下原稿を製作し、ピクトシート貼り加工をすること。
- 9) 懐かしい作物解説板製作(1基) : 本体 H1,650×W800mm、表示板H600×W600mm、版下原稿(英語翻訳含む)を製作すること。既製品(リサイクル W+アルミ押出、高精度耐候性カラー印刷)を使用すること。

#### (5) 禁止サイン等の改修・製作(23基)

- 1) 禁煙サイン製作(10基) : 本体H400×W250mm、簡易杭式、多言語対応ピクトを製作すること。既製品(アルミ T3.0 ベース、T1.0、高精度耐候性カラー印刷)を使用すること。
- 2) 海・池侵入禁止サイン製作(4基) : 本体 : H1,200×W400mm、表示板H400×W300mm、表示ピクトを製作すること。既製品(K-415-KS、アルミ押出形材、コンクリートアンカー埋め込み型)を使用すること。
- 3) 植物採取禁止サイン製作(4基) : 本体 : H1,200×W400mm、表示板 H400×W300mm、表示ピクトを製作すること。既製品(K-415-KS、コンクリートアンカー埋め込み型)を使用すること。
- 4) 立入禁止サイン製作(1基) : 本体:H1,200×W400mm、表示板 H400×W300mm、表示ピクトを製作すること。既製品(K-415-KS、サヤ管・冬季脱着式)を使用すること。
- 5) 立入禁止サイン製作(3基) : (壁掛型) : 本体 H400×W300mm、多言語対応ピクト製作。既製品(K-415、アルミ板壁付型)を使用すること。
- 6) 立入禁止サイン製作(スタンド型・1基) : 本体 H400×W300mm、スタンド式、多言語対応ピクトを製作すること。既製品(K-415、アルミ板スタンド型)を使用すること。

## 6 通則

### (1)実施方法

- ①協 議—設計図書および本仕様書に基づいて委託業務を行うが、これらについて不明あるいは疑問のある場合は業務担当員と協議のうえ施工すること。
- ②変 更—設計図書および本仕様書に記載のない事項で必要と思われるものは、業務担当員と協議のうえ必要に応じて簡単な設計変更を行い施工すること。
- ③作 図—施工上必要な矩形画・各部工作図等は、交付するもののほかに業務担当員との協議に基づき請負制で作成し使用すること。
- ④関 連—本委託業務において他の業務と関連のある事項は、設計図書の記載事項および業務担当員との協議のうえ遺漏のないよう円滑に行うこと。
- ⑤立 会—完成後では検査のできないもの、または困難なもので業務担当員の指定するものについては施工にあたり業務担当員の立会を受けること。
- ⑥工 程 表—工程表および詳細工程表を作成し、所定の期日までに提出すること。
- ⑦行程変更—工程表に変更の必要を生じ、その内容が重要な場合は、変更実施工程表を遅滞なく作成し業務担当員の承諾を受けること。

#### (2) 使用材料

- ①品 質—本委託業務に使用する材料はすべて品質良好なものを原則とする。工業規格（JIS）の制定のあるものは指定のないかぎりこの規格を基準とすること。
- ②使用指示—使用材料の材質・仕上げの程度・色合いなどで設計図書に指定のない場合は、業務担当員と協議のうえ見本を提出し行うこと。

#### (3) 軽微な変更

- ①変 更—おさまり・取り付け、合わせ等の関係で材料の寸法・設置位置・数量等を変更する場合は、業務担当員との協議によって決定し、竣工図書にその部分を訂正し提出すること。

#### (4) 製作物等

- ①工場製作—製作物は、品質・精度を高めるために原則として工場製作とし、現場に搬入後、組み立て・取り付けを行うこと。
- ②仮 組 立—工場で作成されたものは、数量・使用・品質等を点検または調整して確認後、現場に搬入すること。
- ③梱 包—梱包は、運送中の衝撃による破損等を防ぐように十分留意する。また、運送中および現地での開梱・整理に際しては、混乱し紛失等のないよう整理方法に十分留意すること。
- ④搬 入—現場搬入は業務担当員との協議のうえ行うこと。
- ⑤現場管理—現場製作の管理は関係法令に従い遺漏なく行うこと。業務担当員および

出入りの作業員は火災・盗難・その他の事故防止に努めること。常に清掃および諸材料等の整理を行い、関係法令に従い災害防止に努めること。災害または公害が発生した場合は速やかに適切な処置をとり、その経緯を直ちに業務担当員に報告すること。委託業務に必要な詰所・材料置場・その他仮設物については、業務担当員との協議によって決定するものとする。

- ⑥支給物—支給物のある場合は、その名称・数量および保管方法ならびに引継の時期・場所について業務担当員との協議のうえ行うこと。
- ⑦質疑—設計図書等の内容に違いが生じた場合は、業務作業員との協議のうえ処理すること。
- ⑧記録—委託業務完了後、竣工図書および竣工写真を速やかに提出すること。